

大阪大学大学院医学系研究科 特任助教(常勤)・特任研究員(常勤)公募

概要	<p>大阪大学大学院医学系研究科吉森研究室(Beyond Cell Reborn 学寄附講座)では、このたび、2025年度 AMED-LEAP において吉森(大阪大学大学院医学系研究科 Beyond Cell Reborn 学寄附講座)が代表を務める5年計画のプロジェクト「健康長寿実現に向けたオートファジー創薬と診断法開発」が採択されました</p> <p>(https://www.amed.go.jp/koubo/16/02/1602C_00037.html)</p> <p>そこで、本プロジェクトに参画いただける、特任助教・特任研究員を広く募集いたします。本プロジェクトでは、オートファジーの制御因子に注目し、新たな治療法およびそれに基づく診断薬の開発を目指す研究を推進します。得られた知見を将来の臨床応用へとつなげていくことを目標とし、さまざまなバックグラウンドを持つ研究者の応募を歓迎します。</p>
1. 職名	特任助教(常勤)または特任研究員(常勤)
2. 募集人数	1名
3. 所属	大阪大学大学院医学系研究科 保健学専攻 Beyond Cell Reborn 学寄附講座(吉森保研究室)
4. 勤務場所	吹田キャンパス(大阪府吹田市山田丘 2-2)
5. 専門分野	細胞生物学
6. 職務内容	<p>本プロジェクトでは、以下のテーマに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オートファジー制御機構の解明ならびに新規創薬候補分子の同定 ・低分子化合物・核酸医薬などによる創薬候補のスクリーニングと薬効評価 ・構造活性相関解析を通じた創薬標的のメカニズム解明 ・臨床検体を用いたバイオマーカー候補の検出と検証 <p>本研究はオートファジー破綻が共通病態基盤となる、加齢性疾患の病態メカニズムを、細胞モデル・マウスモデル・臨床検体を駆使して解析し、基礎研究と社会実装の架け橋となる研究を推進します。</p> <p>本プロジェクトは高い水準のオートファジー基礎研究を重視しつつ、応用に向けた視点を持つ研究者が力を発揮できる環境で、研究に専念できる体制・支援も整っています。</p> <p>オートファジー研究の最前線で加齢性疾患の克服を目指した創薬・診断研究に挑戦したい方からのご応募を心よりお待ちしております。</p>
7. 応募資格	<p>[必須条件]</p> <ol style="list-style-type: none"> (1) 博士の学位を有すること。またはこれと同等の能力を有すること (2) 上記専門分野における十分な研究実績があること (3) 業務遂行に支障のないレベルの日本語の能力があること (4) 研究室の理念・基本方針を理解し、職務に誠実かつ積極的に取り組む意欲があること (5) 他の職員と協調して業務を遂行する能力があること <p>医学、薬学、理学、農学、工学など、多様な分野からの応募を歓迎いたします。</p>
8. 採用日	2026年1月1日(以降できるだけ早い日)
9. 契約期間	<p>採用日から2026年3月31日まで</p> <p>※ 雇用契約期間満了後、業務の継続状況および勤務評価などの審査により更新の可能性あり(ただし、「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づき、通算契約期間は当初採用日から最長10年を期限とする)</p>

10. 試用期間	6か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用(みなし労働時間:1日8時間)
12. 給与及び手当	「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員(特任等教職員)給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 基本年俸 5,003,400円～(12分の1の額を月額基本給として毎月支給) ※応募者の経歴等を考慮して、従事していただく職務内容により決定します。 通勤手当 (※ 住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない)
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	応募書類は日本語で記述のこと ① 履歴書(学歴、職歴、資格、所属学会及び役職、社会活動、賞罰の項を含むこと)【様式1】 ② 研究業績目録(欧文原著/欧文総説/欧文著書/和文原著/和文総説/和文著書に分けて最新のものより年代順に記し、著者名は全員を挙げ、本人名にはアンダーラインを引くこと) ③ 主要論文5編の一覧【様式2】とその別刷(コピー可)と要約(各400字以内) ④ これまでの研究、教育活動の概要(1,000字以内) ⑤ 着任後の研究と教育に対する抱負(1,000枚以内) ⑥ 過去5年間に受けた研究助成の一覧(研究助成名称、研究課題名、代表分担の別、年度、金額)【様式3】 〔注〕 ・ 入力形式は大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻ホームページ(下記サイト)の「教員公募」の提出書類からダウンロードして作成すること https://sahswww.med.osaka-u.ac.jp/jpn/misc/kobo.html ・ なお、応募書類による個人情報、採用者の選考及び採用後の人事等の手続きを行う目的で利用するものであり、第三者に開示いたしません。
15. 送付先及び問合せ先	応募書類を下記にE-mailにてお送りください。 iimu@gt.med.osaka-u.ac.jp 大阪大学大学院医学系研究科保健学専攻 Beyond Cell Reborn 学寄附講座 採用担当 ※ 題名を、「応募する職名(特任助教または特任研究員)応募書類在中」とすること ※ ファイルサイズの都合上、GoogleDrive、Dropboxなどのクラウドでの送付可。その際はパスワードをかけるなどセキュリティに配慮すること。
16. 応募期限	2025年10月31日(金曜日)必着(日本時間にて)
17. 選考方法	書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ応募期限から2週間以内に行います。 ※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。海外在住の方には、オンラインでの面接が可能です。 ※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。

18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。 https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。 また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。 安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理 規程等によります。</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。 http://www.di.osaka-u.ac.jp/</p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p>
19. 募集者	国立大学法人大阪大学